

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第1号（令和6年4月8日）

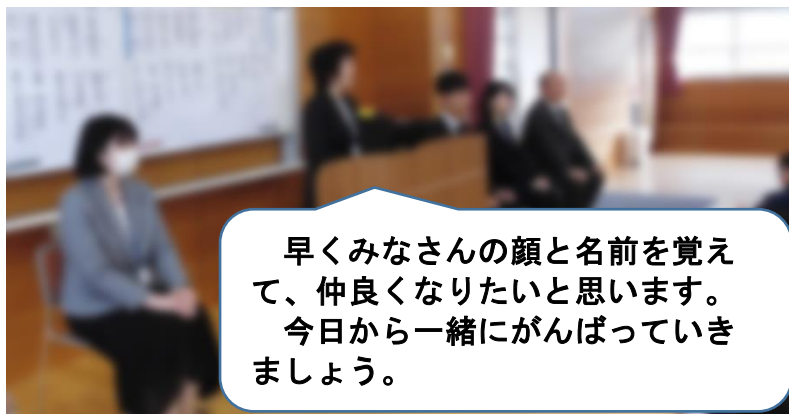
令和6年度が始まりました

よろしくお願いいたします

令和6年度が始まりました。今年度は16名の1年生が入学し、全校児童86名でのスタートとなります。

〇着任式

今年度は5名の先生たちが玉小学校に来られました。



早くみなさんの顔と名前を覚えて、仲良くなりたいと思います。
今日から一緒にがんばっていきましょう。

元気なあいさつやしっかりと話を聴くことができました。

新しい1年、みなさんのやる気を感じました。



新しく来られた先生方

〇始業式

新しい学年になって最初の日。みなさん一人一人が「よし、がんばるぞ!」という気持ちでいっぱいだと思います。そこで【節目の大切さ】と【目標づくり】について話しました。いつもどおり、おさらいをしましょう。



運動場の桜。

今年もきれいに咲きました。

令和6年度が始まりました。

みなさんには3月の修了式で「春休みは、①次の1年でどんなことをがんばりたいのかをしっかりと考えること、②新学期の準備をお家の人にすべて任せるのではなく、できるだけ自分ですること、③事故やけがをしないで安全な生活をするをがんばり、4月8日の始業式には元気な姿で登校しましょう。」と話しました。始業式で多くの人にまた会うことができとても嬉しかったです。

春休み、楽しかったこと、心に残ったこと、知っておいてほしいことなど、どの先生でもいいので教えてください。

ふしめ 竹は節目で 伸びていく

みなさん、ひとつずつ、学年が上がりました。11日には、1年生も入学してきます。

みなさん「よし、この1年、がんばるぞ!」という気持ちになっていると思います。

そこで、今日は「竹は節目で伸びていく」ということばについてお話しします。

竹は節目で伸びていく

ふしめ
節目

竹の写真を載せています

強い風
(台風)

たくさん
の雪

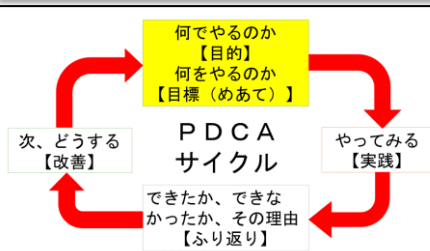
【節目（ふしめ）】は何かというと、竹にはところどころに【節（ふし）】があります。節があるところを【節目（ふしめ）】と言います

竹は光のある方向に、どんどん成長していきます。1日に1m近く伸びることもあるそうです。そんな光指す方へ高く高く伸びる竹ですが、竹は、台風のようなとても強い雨や風、また雪の重さにもポキンと折れることなく、しなやかで強いといわれます。

なぜ折れないのでしょうか？それは、竹には【節目】があるからです。【節目】があることによって、台風や雪の重みなどのさまざまな苦しみにもたえることができるのです。

人も同じで「ポキンと折れないために、どんどん成長していくためには【節目】を大切にしよう」ということです。

人にもいろいろな【節目】があります。新しい学校に入学したり、会社に入ったりなど…みなさんにとって、新しい学年になった今日もひとつの【節目】です。この【節目】に「何を考え、何をきめるのか」はとても大切です。



目標づくり



目標シート

目標シートの様式。学年、学期、目標、達成状況などの欄があります。

そこで、みなさんが、どんどん成長していくために、まずするのは「目標（めあて）づくり」です。（黄色の部分）今までにも何度かこの図を使ってみなさんに話していますが、みなさんが立てた目標をやってみて、振り返って、次どうするかを考えて、また目標（めあて）を立てる…これを繰り返すことで、できることが増え、竹のように折れずに成長していくと考えています。

「目標（めあて）を立てるときには、少し上の目標（めあて）を立てよ」と校長先生激似の法然上人が言われています。

近々、みなさんは1学期の目標シートを書くと思います。

春休みをお願いをしていた「この1年間（1学期）でこんな風になりたいな。そのためにこんなことをがんばってみよう。」をもとに、がんばったら届きそうな少し高めの目標（めあて）を立てて、チャレンジしましょう。先生たちもしっかりとサポートしていきたいと思います。

保護者・地域の皆様へ

新しい年度となり、今まで以上に児童一人一人をしっかり見つめ、一日一日を大切にしながら教職員一同、力を合わせて教育活動を進めていきたいと思っています。

今年度も家庭・地域・学校が連携を深めながら児童の教育を進めていきたいと考えていますので、ご理解・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

今年度の教職員体制は、入学式が終わってからの学校だよりでお知らせいたします。